

- 利用者の工賃安定をより図るため、受注業者への働きかけを積極的に行い、授産受注の拡張化を進める。
- 新たな施設体系への移行をどう考えるか小金井市との協議を重ねていく。
- 新体系事業への移行を視野に入れ、月1回調理実習を行い、新しい事業内容を考えていく。
- 作業所に高齢利用者が増え、作業への身体的な負担・行き帰りの危険度などが課題となってきた。そのための新しい支援内容をご家族と連絡を取りながら考えていく。高齢利用者の今後を含め小金井市と話し合っていく。
- グループかがわの成人部門施設と協力し、利用者への支援内容の充実を図る。
- 就労支援センターとの連携を深める。

1 施設運営

（1）実施事業

作業内容

- ・ 委託作業（福祉会館清掃、福祉会館風呂場清掃、風呂製作）
- ・ 受注作業（付録詰め、割り箸袋入れ、アロマオイルボトル充填、アロマオイルケース作り、説明書折り、ダイレクトメール封入他）
- ・ 自主製品作業（陶芸、手工芸品）

余暇活動

ミニコンサート、調理実習、映画鑑賞会

（2）利用者の処遇

利用者定員：20名（現員18名）

健康管理

9月 健康診断 小金井市障害者健康診断 11月 内科検診 嘱託医
処遇方針

- ・ 法人の理念に基づき、利用者の個別支援計画を作成し、支援する。
- ・ 毎日、楽しく通所して来られるよう環境を整える。

主な行事予定	4月	お花見（3万円）
（行事費用）	5月	日帰り旅行（12万円）
	8月	誕生会（2万円）
	10月	秋の一泊旅行（12万円）
	12月	クリスマス会（6万円）
	2月	誕生会（2万円）

安全管理

防災訓練	年 4 回	福祉会館全体避難訓練	年 1 回
------	-------	------------	-------

(3) 職員の処遇

職員構成

施設長	1 名	主任支援員	1 名
支援員	2 名	パート職員	1 名
障害者雇用パート職員	1 名	嘱託医・相談員（非常勤）	各 1 名

健康管理

健康診断	年 1 回
------	-------

職員会議

法人全体集会	3 月	GK 全体職員会	年 3 回
運営会	月 1 回	成人部運営会	月 1 回
職員会議	年 6 回	ケース会議	年 6 回

職員打ち合わせ 毎日

研修計画（研修費用）

ブロック内研修（2. 5 万円）	法人内研修（10 万円）
外部研修（7. 5 万円）	

2 施設管理

(1) 整備関係

- ・作業室の空調機が故障し、修理不可能なため冷風気を準備する予定。

(2) 備品関係

- ・作業椅子（購入予定）

(3) 災害対策

- ・非常食糧の備蓄（19 + 4）人 × 1 食 ×（1 日）分
- ・拡声器、非常用持ち出し袋

3 地域社会との連携

- ・福祉会館まつりに参加し、市内の作業所・会館利用者との交流を深める。
- ・障害者週間のイベントに参加する。
- ・福祉会館内のゴミの分別に協力する。
- ・市民ボランティアと協力し、余暇活動の充実を図る。
- ・市役所からの注意事項（衛生面・生活面）を、正確に利用者へ伝達し未然にトラブルを回避するよう務める。

4 その他

- ・月 1 回おたよりを発行していく。
- ・利用者との話し合いを持ち、行事等の企画・立案をしていく。